

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】令和 3 年 10 月 21 日 (2021.10.21)

【公開番号】特開 2020-105302 (P2020-105302A)

【公開日】令和 2 年 7 月 9 日 (2020.7.9)

【年通号数】公開・登録公報 2020-027

【出願番号】特願 2018-243729 (P2018-243729)

【国際特許分類】

C 0 9 D 11/322 (2014.01)

B 4 1 M 5/00 (2006.01)

【F I】

C 0 9 D 11/322

B 4 1 M 5/00 1 1 2

B 4 1 M 5/00 1 1 6

B 4 1 M 5/00 1 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 9 月 10 日 (2021.9.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

低吸液性印刷媒体へのインクジェット印刷用水系インクであって、
顔料、ポリマー分散剤、水溶性有機溶媒、及び水含有し、
該水溶性有機溶媒が、トリエチレングリコールモノブチルエーテル (S 1) と、炭素数
4 以上 6 以下のアルカンジオール、1, 3 - プロパンジオール、及び環状アミド化合物か
ら選ばれる 1 種以上の溶媒 (S 2) と、を含み、
該水溶性有機溶媒中のトリエチレングリコールモノブチルエーテル (S 1) の含有量が
55 質量% 以上 95 質量% 以下であり、
該水溶性有機溶媒の含有量が 20 質量% 以上 45 質量% 以下である、
インクジェット印刷用水系インク。

【請求項 2】

炭素数 4 以上 6 以下のアルカンジオールが、1, 2 - ブタンジオール、1, 4 - ブタン
ジオール、1, 6 - ヘキサンジオール、及びジプロピレングリコールから選ばれる 1 種以
上である、請求項 1 に記載のインクジェット印刷用水系インク。

【請求項 3】

環状アミド化合物が、2 - ピロリドン及び N - メチル - 2 - ピロリドンから選ばれる 1
種以上である、請求項 1 又は 2 に記載のインクジェット印刷用水系インク。

【請求項 4】

更に、トリエチレングリコールモノブチルエーテル (S 1) 及び前記溶媒 (S 2) 以外
の多価アルコール又は多価アルコールアルキルエーテルを含有する、請求項 1 ~ 3 のい
ずれかに記載のインクジェット印刷用水系インク。

【請求項 5】

水系インク中の水の含有量が 30 質量% 以上 90 質量% 以下である、請求項 1 ~ 4 のい
ずれかに記載のインクジェット印刷用水系インク。

【請求項 6】

低吸液性印刷媒体が、金属又は合成樹脂である、請求項 1 ~ 5 のいずれかに記載のインクジェット印刷用水系インク。

【請求項 7】

金属が、アルミニウム又はアルミニウム合金である、請求項 6 に記載のインクジェット印刷用水系インク。

【請求項 8】

合成樹脂が、塩化ビニル樹脂、ポリプロピレン樹脂、又はポリエチレンテレフタレート樹脂である、請求項 6 に記載のインクジェット印刷用水系インク。

【請求項 9】

顔料が、顔料を含有するポリマー粒子の形態である、請求項 1 ~ 8 のいずれかに記載のインクジェット印刷用水系インク。

【請求項 10】

顔料を含有するポリマー粒子が、架橋剤で架橋されてなる、請求項 9 に記載のインクジェット印刷用水系インク。

【請求項 11】

更に、顔料を含有しないポリマー粒子 B を含有する、請求項 1 ~ 10 のいずれかに記載のインクジェット印刷用水系インク。

【請求項 12】

更に、アセチレングリコール系界面活性剤及びシリコーン系界面活性剤から選ばれる 1 種以上の界面活性剤を含有する、請求項 1 ~ 11 のいずれかに記載のインクジェット印刷用水系インク。

【請求項 13】

軟包装印刷用である、請求項 1 ~ 12 のいずれかに記載のインクジェット印刷用水系インク。

【請求項 14】

請求項 1 ~ 13 のいずれかに記載の 水系インク を用いて、低吸液性印刷媒体に印刷する、インクジェット印刷方法。